

# 平成27年度病害虫発生予報第7号(10月予報)

<今月のコラム> ・冬春期の施設野菜等におけるタバココナジラムの防除対策  
・ミーニシ(新しい北風)

<お知らせ> イネヨトウの性フェロモントラップにおける誘殺数の推移について以下URLに掲載しています。  
<http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojournal/documents/ineyo-phero.html>

## 今月のトピックス



葉の食害



脱出孔



茎内部に寄生し、食害する幼虫

## オオランヒメゾウムシ (洋ラン)

学名 : *Orchidophilus aterrimus*



成虫



幼虫



蛹

## 生態と被害

本種は雌成虫が塊茎内部へ産卵し幼虫が塊茎や茎内部を食害する。茎内部で蛹化し、羽化した成虫は約2~3mmの穴を開けて外部へ脱出する。食害された株は生長が止まり開花しない又は枯死する。体長は成虫が3.1~5.7mm、成熟幼虫が8~9mm、卵が長径約0.8mm、短径約0.5mmである。本県では2006年に初めて発生が確認されており、ナリヤラン、シラン、シンビジュウム、デンファレ、コウトウシラン、バンダで被害が確認されている。被害株でも外部は健全に見えるため、こまめに食害や脱出孔が無いかをよく観察する。

<http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojournal/index.html>

平成27年9月29日  
沖縄県病害虫防除技術センター